お 得 意 様 各 位

[連－０６００５]
平成１８年4月１０日

内蔵式 『ＢＡタイプ』 新発売のご案内

拝啓　貴社ますますご清栄の段お喜び申し上げます。
毎々格別なお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
ベース高さ１１５mm：ＡＡベースの後継機種として、『ＢＡタイプ』を発売いたします。

●ＢＡ　参考断面図

さて、現在国内のアルミサッシメーカー様が販売されております、自動ドア用１００mm見込アルミフロントは、ベース高さ１２４．５mm（コーナーピース高さ１２７mm）のＢＢ、ＥＢタイプが入る形状が一般的な寸法となっておりますが、自動ドア用アルミフロントが業界に普及し始めた３０数年前は、エンジンが納まる部分の有効寸法が小さいものもありました。

そのようなフロントに納まるエンジンとして､弊社ではアルミ押し出しベースの先駆となった、ベース高さ１１５mmのＡＡタイプを販売しました。

しかし、後に内蔵シリーズとして開発されたＡＢ、ＢＢ、ＥＢタイプなど（ベース高さ１２６、１２４．５mm）が入らないことから、現在でも装置の入れ替えや保守部品などのご要望にお応えできるよう、ＡＡベースや専用の吊り車、金具類を準標準品として生産を継続してきました。

弊社ではこのような経緯から、現状に適した合理化と代理店様の作業効率の向上、保守・部品管理を容易にするため、現在各ベースに使用しているφ３５・Ｒ付きローラーや、主要部品を共用した後継機種『ＢＡタイプ』への切り替え準備を進めてきましたが、その出荷態勢がととのいましたので、「機構部取扱説明書」と合わせてご案内させていただきます。

なお、取扱説明書は今回から①「機構部」と、②「コントロールボックス部」を別冊にして編集しておりますので、②をご要望の際はお手数ですがご連絡お願いいたします。

● 主な特長と変更点　（寸法など詳しくは取扱説明書をご参照ください。）

１．ベース高さ寸法

アルミベースの高さは従来のＡＡベースと同じ１１５mmです。ＡＡとの入れ替えをする際には、既存のＡＡ用コーナーピースにそのまま組み込みが可能です。

２．既存エンジンベースとの入れ替えについて

ＢＡサイドフタは内蔵タイプシリーズのＡＢ、ＡＫ、ＣＢ、ＢＢ、ＥＢ取付け用コーナーピースにも対応しておりますので、これらのエンジンとの入れ替えも可能です。

さらに、同サイドフタにはコーナーピースによる取付け以外に、既存サッシ竪枠部材にも直接ビス止めできるよう、９個のφ５．５穴をあけております。

３．部品のフリースライドが可能になりました

フリースライド式ベースの採用で穴加工がありません。取り付け先でベース切り縮めや部品の移動が生じても、ナットやボルトを緩めるだけで簡単に取り外し･スライド可能です。

４．部品の共用化を進めました

吊り車部のセットは、従来のφ３０・扁平型ローラーとＡＡ専用背板から、標準のＡＢ用セット（φ３５・Ｒ付きローラー）に変更し、　また、モーターマウントや従動プーリーなどもフリースライドベース用と共用可能になり、組み立て手順の共通化が実現しました。

５．高剛性構造アルミベース

ベースの剛性向上を目的に、ＢＢやＥＢで実績のあるパイプ形状にしております

ご提案などはｅメールでもお受けしております　info@solic.co.jp

Ⓩ-1.04.10.5000.H

６．ドア高さ寸法（ＤＨ）と無目下寸法（Ｈ）に余裕がない場合

ＢＡベースの利点を活かし、ドアとガイドレールに余裕がない場合や建付調整代がない場合でも、無目材との間にフラットバーを入れ、ベースの位置を上げる事ができますので、お困りの現場がありましたら是非ご検討ください。

７．即納態勢です

原則として代理店様発注日(休日の前日の場合は休日明け)の翌日発送です。

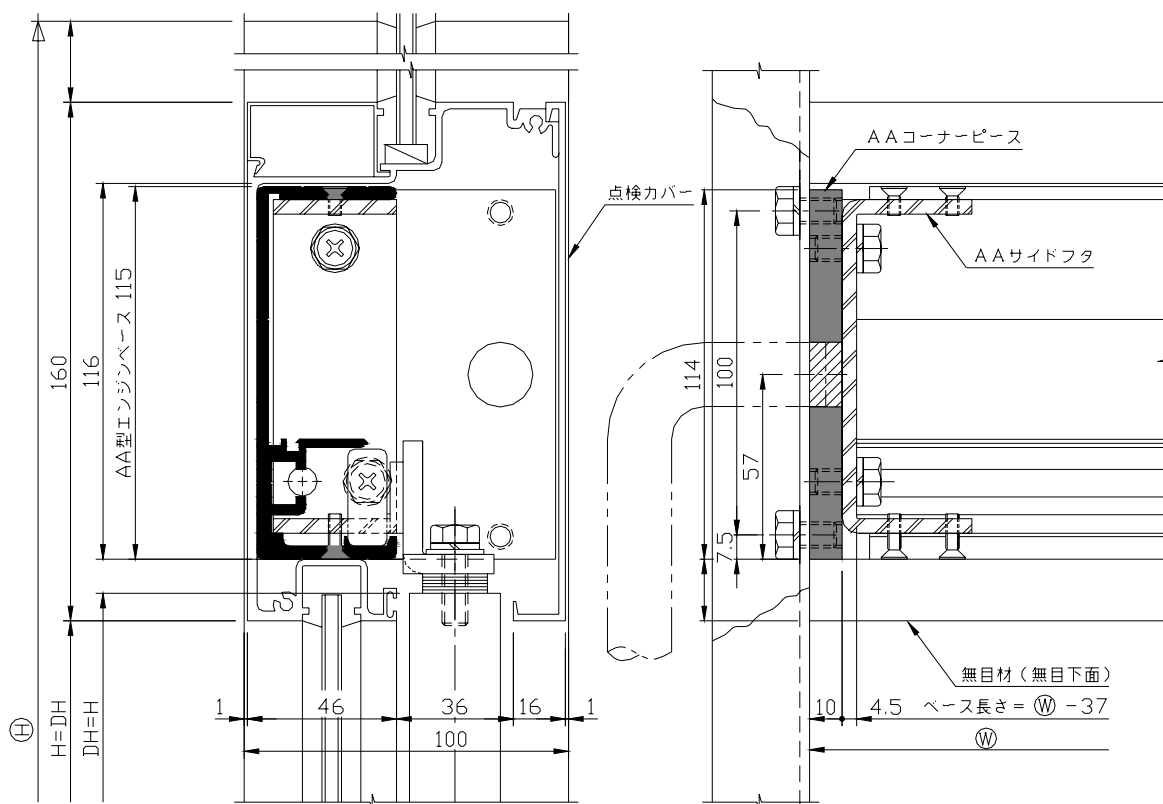
なお、在庫･生産維持の関係上まことに勝手ではございますが、今後ＡＡタイプでご注文いただいた場合は、特にご指定のない限り『ＢＡタイプ』で発送させていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

景気回復のきざしが見えてきたとは言われるものの、業界におきましては実感がともなわず明るい話題が少なく残念ですが、ご案内いたしました『ＢＡタイプ』で需要の掘り起こしや、拡販活動にお役立ていただけましたら幸に存じます。　敬　具

記

実　施　日　４月１７日（月）受注分より

適用モーター　ＳＨ－１５ＴＣ、１５ＫＣおよび２３ＴＣ、２３ＫＣ

●ＡＡベースの参考断面

●お願い　センサとエンジンの同時ご発注にご協力お願い申し上げます。

エンジンに組み込み（アンプ本体の取り付けと電源および出力信号線の結線）出荷させていただきます。